

第5回農業関係高等学校 農業・農村フォトコンテスト募集要項

1 趣旨

日本の農村には世界に誇れる美しい景観がある。

四季の移り変わりや、細やかな地形の変化等が反映された優れた景観美が繰り広げられる。そこには景観のデザイナーとしての農村の人々の暮らしや伝統も脈々と受け継がれている。

このコンテストでは次世代を担う高校生達のみずみずしい感性が切り取った写真を通して若い世代が農村の美しさを認識し、誇りを持って農村の価値や、そこで生きることに自信を持ってもらいたいと願っている。

2 主催

棚田学会

公益財団法人全国学校農場協会

3 写真のテーマ

四季を通しての「わが農村の風景」「わが里山の風景」「棚田の風景」など農業・農村に関するもの。

4 応募資格

農業関係高等学校で学ぶ生徒および教職員

5 応募期間

2019年4月1日～2019年11月29日（作品の返却は致しません）

6 応募方法

(1) 応募上の注意

ア 2018年7月1日から2019年11月29日までの期間に撮影した写真をプリント又はメールで応募する。

イ 「学校名」「氏名」「題名」「ミニコメント」「撮影日」「撮影場所」を明記した別紙を合わせて提出する。

ウ 作品の応募は1人2点までとする。

エ 人物等が撮影されているものは相手のプライバシーに充分配慮する。

オ プリント応募の場合はLL版（130×190）又はキャビネ版（130×180）とする。メールでの応募の場合はサイズに留意する。

カ メール応募の場合の写真のサイズは原則3500px×2333px以上とし、写真の種類はjpgとする。

キ プリント応募の場合でも必ず電子データを上記サイズで送付する。

(2) 応募先

公益財団法人全国学校農場協会「農業・農村フォトコンテスト」宛

〒150-0044 東京都渋谷区円山町2-20

E-mail : koho@nojokyokai.or.jp

7 審査

審査は以下の者が行なう。審査の結果は棚田学会誌及び農場協会HP・新聞で発表する。

- 審査員 山路 永司（棚田学会長）
- 永田 博義（写真家・棚田学会員）
- 日置 司明（公益財団法人全国学校農場協会理事長）
- 齋藤 義弘（全国高等学校農場協会会長）
- 嶋津 治夫（日本農民文学会会長）

8 表彰・公開

- ア 生徒の部・教職員の部それぞれについて最優秀賞、優秀賞、佳作を合わせて10点程度を表彰する。表彰受賞者には記念品を贈呈する。
- イ 棚田学会総会で主催団体連名による表彰をする。
- ウ 入選作品は棚田学会誌、農場協会HPに掲載する。

9 注意事項

- ア 農村の1年間を通しての景観美を撮影して応募できるよう撮影期間・応募期間を延長しました。
- イ 応募作品の返却は致しません。
- ウ 応募作品は、審査員等によりトリミングを行う場合があります。
- エ 応募作品の著作権は、応募者及び公益財団法人全国学校農場協会（以下「本協会」という。）に帰属し、本協会は応募者の許可を得ることなく応募作品を一般に公開する形で利用することができるものとします。
- オ 応募者は、応募作品に発生する著作人格権を行使しないものとします。